



## ニコル・ペーニャ・コマス

対象楽器	: チェロ
レッスン条件	: なし（子供から大人まで。初心者、中級、プロアマ問わず）
レッスン言語	: 英語・ドイツ語・フランス語・スペイン語
公式 HP	: <a href="https://www.nicolepenacomas.net/">https://www.nicolepenacomas.net/</a>
関連動画	: <a href="https://youtu.be/qXWF4XMCmTA">https://youtu.be/qXWF4XMCmTA</a>

### □ 先生からのメッセージ

私はチェロを愛するものとして、皆さんとチェロへの情熱を共有できることを嬉しく思います。

もしもあなたが初心者なら、この素晴らしい弦楽器の良さを一緒に発見し、新しい視野を広げて行きたいと思えます。もしもあなたがすでに中級者以上であるなら、あなたの大好きな曲、またはスタンダードなチェロのレパートリーを取り上げ、技術面や音楽の表現の仕方などを一

緒に学び、レベルアップしていければ幸いです。皆様にお会いできますことを楽しみにしております！

### □ プロフィール

ドミニカ共和国の首都サント・ドミンゴ出身。ヴォルフガング・アイヒンガー教授とブルノ・ワインマイスター教授の元、ウィーン国立音楽大学にて、学士とマスターを最優秀で修了。チェロ以外にも、作曲をヴォルフラム・ワーグナー教授、音楽マネジメントをフランツ・ホーフエッカー教授、バロック音楽をアウグスタ・カンパーニャ教授の元で重点的に同音楽大学で研鑽を積む。

現在は、オーケストラ第一チェロ奏者として、キッツ湖フェルティバルオーケストラとオペラヴィアオーケストラにて演奏活動に従事している。またユーディ・メニューイン財団“ライブミュージックナウ”の一員でもある。2020年には、ソロアルバム“黒い白鳥の歌”をリリース予定である。

またソリストとして、ドミニカ共和国国立シンフォニーオーケストラ、コンチェントゥス 21 オーケストラ（ウィーン）そしてサント・ドミンゴ国立コンセルバトワールオーケストラと競演した。

室内楽アンサンブルやオーケストラのメンバーとして、ベルギー、イタリア、スペイン、イギリス、フランス、ド

イツ、中国、チェコ、クロアチア、ドミニカ共和国の各国有名なホール（例えば楽友協会、コンツェルトハウス、リストツェントルム・ライディング、エスタハージ宮殿、アウディトリー・ヨゼフ・カレラス等）で演奏している。

その他数多くのフェスティバル（ハイドン・クラング 2009、ウィーン音楽週間 2008、2014、2016、音楽週間ミルシュタット 2015、音楽オープンエア・バード・クラインキルヒハイム 2015、エキスポミラノ 2015、ラヴェッロフェスティバル 2015、2016、2018、キッツ湖フェスティバルホール 2018、2019 等）にも招待されている。特に 2019 年アンサンブル“スピリトゥオージ”とジュネスオーストリアとのコラボレーションは印象深い。2020 年、講師としてクイントットチェロフェルティバルに招かれ、ウィーンにあるアーノルド・シェーンベルクホールのサマーコンサートにも出演予定。

フランツ・バルトロミー、シルヴィア・ソンドッキーネ、オトマー・ミュラー、トルフィン・ホッフアルト、アヴェディス・コウヨウムジャン、マリアンネ・ピケティー、ルドルフ・レオポルト、ヨハネス・マイスル、ドロテア・シェーンヴィーゼ各氏のマスタークラスも受講し、さらな

る磨きをかける。

**受賞歴：**

- ・ 2018、アンサンブル“スピリトゥオージ”でリリースしたCD『ラテンからの贈り物』がロスアンジェルスグローバル・ミュージック・アワードで、春のベストアルバムとして、また年間ベスト 10 にノミネートされた。
- ・ 2015、アンサンブル“スピリトゥオージ”がドミニカ共和国で年間のベストクラシックコンサートを開催したと受賞される。
- ・ 2013、ドミニカ共和国にて、優秀な若手音楽家として受賞。同年、ペーニャ・コマストリオとしても特別賞を受賞。2011、ドイツ語圏においてのスタンディングオーバーション賞も受賞。
- ・ 2011、笹川良一ヤング・リーダー奨学基金を受ける。
- ・ 2007、青少年のためのヨーロッパ音楽フェスティバル 2007/ネアペルトで 1 位。